

合田大使の「タラスータラズ道路ウルマラル川橋梁架け替え計画」橋梁開通式への出席

6月24日、合田秀樹駐キルギス日本大使は、対キルギス無償資金協力「タラスータラズ道路ウルマラル川橋梁架け替え計画」で建設された新橋梁「桜橋」の開通式に参加しました。同式典には、ジャパロフ内閣議長兼大統領府長官、オソエフ駐日大使、マサビロフ共和国議会議員がオンラインで、合田大使の他、ソルトバエフ運輸・通信省第一次官、ダルダノフ・タラス州知事、イマロフ・タラス州バカイ・アタ地区長、JICA西山所員が現地で参加しました。

本計画は、日本政府の拠出により、17億8500万円（供与限度額）で実施されました。本計画により、ウルマラル川の旧橋梁に代わり新橋梁「桜橋」が架けられました。同橋梁の建設により、タラスータラズ道路の交通が円滑になることで、隣国カザフスタンとの交通及び国内の他の地域との交通が改善し、地域住民及び国民の生活向上に貢献することを期待します。

